

えことびい通信

えことびい長崎 会員情報誌 第5号

『言葉のキャッチボール』

5月の福岡コーチングワークショップでは、スポンジのボールで、実際キャッチボールをしました。わざとシケ顔(無表情無言)でしてみたり、笑顔で声を掛け合いながらしてみたり、意地悪しながら、鬼コーチのような態度にしてみたり……。

もちろん、笑顔で声を掛け合いながらキャッチボールがいちばんスムーズにできます。

あたりまえのことですが、実はできていないことだと思います。

特に、環境問題、平和問題で不当なことに遭遇した時。

普通の市民運動だったら、何の疑いもなく抗議し、対立します。

自分たちが正しいと思うことは、強く主張します、当然のように。

でも、これは“非対立”ではありませんよね。抗議しても相手に理解してもらえるでしょうか。

理解しなくてもいいから、不当なことを撤回すればそれでいい、といわれそうです。

それも違うと思うのです。

理解がなければ、撤回させることができたとしても、また同じことが繰り返されると思うのです。

イエスかノーか白黒ははっきりさせるだけでなく、なぜイエスなのか、なぜノーなのかを語り合うことが大切だと思っています。

結論だけを伝えるのではなく、その過程を見つめ合う、言葉のキャッチボールをみんなでしませんか。



シリーズ「会員自己紹介」

えことびい長崎の アカシ ヤスユキ(赤司 穂之) です。

1964年東京生まれ ふたご座 AB型RH+

私立大学生産工学部機械工学科に入学するものの半年で退学し、予備校に通う。その時、大学に通うより人生に大きく影響する社会的価値観に遭遇する。その後、情報処理専門学校にて2年間学ぶものの、自分の一生の仕事でもないことを察知する。このころ、NGO団体ピースポートと出会い、およそ2年間スタッフおよび主催者を経験する。

その後、『脱学校の会』事務局など市民活動にかかわる。現在も会員登録している団体を数えると十数団体になる。ジャンルとしては、環境問題に特に関心が強く、その流れで平和のことも強く意識している。また、戦争は最大の環境破壊、平和がなければ環境もよくなることを地球から教わる。3年前の9月11日以降、イラク戦争が始まる直前、一人ひとりが声を上げなければ、世界中が戦争になってしまうのではないかと思い、ピースギャザリングという活動を立ち上げた。楽しくなければ平和ではない、音楽や芸術と平和へのメッセージ活動をコンフュージョンさせたトーク&ライブなどを企画。

諫早市の中路さんからすてきなお手紙が届きましたので、ご紹介します。

えことぴい通信ありがとうございます。
東彼杵町の田崎さんの行動はすばらしいですね。頭で考えているだけでなく、自分の居るところでできることを実行する。
田崎さんの記事でなるほどと強く思ったのは、
「みんながするようにする」デス。
なるほどです。
本当なのですね。
戦争がなくならないのは、戦争をやめようというのが「皆」になっていないから。
核兵器がなくならないのは、核兵器をなくそうというのが「みんな」になっていないから。
日本の憲法九条が変えられようとしているのは、
「みんな」がそう思っているから。デスね。



長崎市の坂口さんからもお手紙が届きましたので、ご紹介します。

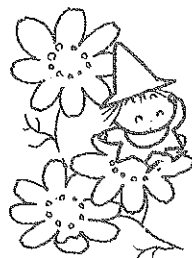
地球村通信9月号 p.1「幸せのたね」 甘えない を1ページ読み終えて、8月号が気になって読み返しました。

一通り読んでいるのに、P.5の「囚われ」がすごく良い文章で、この部分がすごく気に入り、次の「本来、分かり合えない」ことを覚悟すること

に書かれている『そんな人間同志、満足いくほど分かり合えるなんて奇跡です。・・・ここからが大切なのです。・・・』が心に残っていなかったのです。
この部分を読み返してみると、すごい文章なのになぜだろう？
思い返すと私には「囚われ」の文章が強いインパクトを与えて、次の文章のインパクトを霞ませたようです。

書かれている順が違っていれば、「本来分かり合えない」が他の文章を霞ませたかもしれません。こういうことが日常茶飯事にあっていて、気づくことを気づかずに過ごしているのかもしれません。

メーリングリスト参加のお誘い



『えことびい長崎メーリングリスト』管理人のアカシです。

長崎県内も広うございます。

みんなのミーティングで直接、顔を合わせてお話できれば、とても楽しいのですが、時間的、物理的には難しいことです。

でも、電子メールを使えば、離れていても、そして自分の使える時間の範囲内で、みなさんと語り合うことができます。

メーリングリスト(以下ML)に登録していただき、ML宛にメールをだしていただくと、登録者全員にあなたのメッセージが届きます。

受け取って、返事を出したい場合は、“返信”ボタンを押すと、返信先のアドレスと元のメッセージの件名(に“Re:”が付いた)が入ったウィンドウが開きますので、返信先を再度打ち込むことなく件名も何に対する返事かわかるようにメールが出せます。

しかも元の文の引用が付きますので(それぞれのパソコンの設定で多少異なりますが)どの文章に対する返事も分かり易く文章が書けます。

このシステムを使うと、まるでみんなでミーティングをしているような感じで、とても楽しいですよ。

長崎県内のネットワーク『地球村』の村人たちにより、メールを通して、お互いの意見や情報の交換をしていきましょう。

ボクは、えことびいMLでみなさんとキャッチボールをまずしていきたいと思います。

そのなかで、お互い刺激し合い“本気で生きる”ことを学んでいきたいと思っています。

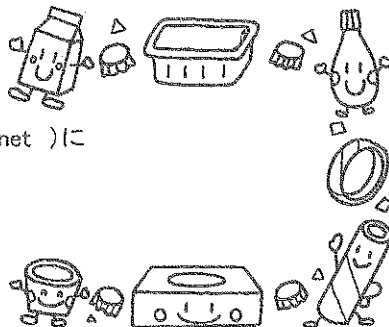
《登録方法》

ご本人よりアカシ宛(メールアドレス green@ManateeWeb.net)に件名『えことびい長崎ML参加希望』とお書きになり、本文に

お名前(フルネームで)

おなまえのふりがな

をご記入ください。



なお、登録情報については、お名前以外は公開いたしませんので、登録完了後ご自身で、公開可能な内容の範囲で自己紹介をお願いいたします。

携帯メールも登録はできますが、携帯電話でのメール受信は、受信のたびに電話がなると思いません。メーリングリストの投稿は、それぞれの生活時間帯でことなりますので、着信してほしくない時間帯になる場合があります。また、添付で画像やデータも送信できる設定になっていますが、携帯電話ではそれらの添付が受信できません。

ですから、携帯メールの登録については、以上のことをご了解ください。

では、みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

9月27日(水)学習会にて

林京子さんの「祭りの場」を題材にして、“伝える”ことをテーマに話し合いました。
初めの50分間は8月9日にNHKラジオで放送された番組を聴きました。
映像に慣れている私達ですが、音だけでも、十分想像力が働き、心に迫るものがありました。

皆さんの感想をご紹介します

- *被爆者親戚の死を経験して、やはり、他人事ではない。と感じている。
年齢じゃない！何かやらなければ…
- *実体験を伝えるのは難しい。
パソコンを使ったり利用したりすると、伝わりやすいのかな…
- *類似体験をして、伝えることは可能ではないか。
- *年齢に応じた話し方が必要ではないか。
- *2世が道を造りたい。
- *色々な想いがありすぎて、伝える事が難しい。
- *中学校の時の平和教育の時間に「風化」という言葉で表現された。印象的だった。
- *追体験をする事で、共有できることがあるのではないか。
- *原爆の被害だけではなく、加害の事実もあわせて、知る必要がある。
- *故鎌田先生の言葉「心の被爆者」にはなれるのではないか。 等等

私が一番印象的だった言葉は、祭りの場コースを体験した学生さんが『「林さんに比べたら、私は幸せだな…」と思ったら、涙が出てきた。』です。

彼女は確実に追体験をし、伝わったのではないのでしょうか。

野崎

プレ集会の夜の月

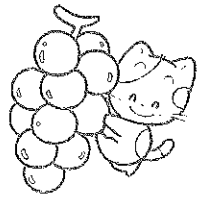
坂口 雅弘

神無月
先月末の 三日月から
中秋へ 満ち半ば
地球市民集会 道半ば
月 満ちて
各会場 満ちあふれ
核兵器廃絶 成就あらんことを





第15回 おおむら **健康福祉まつり**
～みんなで広げよう食育の環～



昨年、ながさき『地球村』は、子どもたちの未来のために、グリーン・コンシューマを一人でも多く増やしたいとの思いから、「大地といのちの会」をはじめ様々な団体と手をつなぎ、「長崎の環をつなぐ食育祭」実行委員会のメンバーとして、食育祭を開催しました。

長崎市ブリックホールに2,300人の市民が集い、大地の命とつながった本物の食について考え、感動体験を共有しました。

「食育祭」終了後、せっかくつながった様々な団体や生産者、加工業者の方々とこれからも食や未来について学び合おうということで、「長崎の環をつなぐ食育の会」を立ち上げました。えことびい長崎も参加しています。

「長崎の環をつなぐ食育の会」は、大村の「健康福祉まつり」にブースを出展します。
みなさん、お誘い合わせのうえ、多数ご来場ください。お待ちしております！！

日時:2006年10月15日(日) 10:00~15:00

会場:シーハットおおむら

【食育推進特別企画コーナー メインアリーナ】

内容:元気の環をつなぐ食育の実践

醗酵食品を伝えたい、伝統食品の復興、季節の露地野菜販売

赤瀬

「お知らせとお願い」

第4号でお知らせしていた高木善之氏の講演会「素敵な口ハスライフ！」の期日は、

2007年(平成19年) 2月18日(日)です。

訂正し、お詫び申し上げます。

どうぞ万障お繰り合わせの上、お友達を誘ってご来場ください。

なお、講演会実行委員会を立ち上げました。委員長は、上原善之さんです。

実行委員として、企画や運営に携わってくださるスタッフを募集しています。

「高木さんの講演を多くの方に聴いていただきたい！！」

そんな思いで力を貸してくださる方は、事務局へご連絡ください。

～みんなのミーティング&

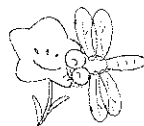
地球環境問題学習会のご案内～

《11月》

M M: 11日(土) 13:30～16:30

M M: 22日(水) 18:30～21:30

学習会: 29日(水) 19:00～20:30 子ども室



《12月》

M M: 2日(土) 13:30～16:30

M M: 13日(水) 18:30～21:30

学習会: 20日(水) 19:00～20:30 子ども室



※場所は“県民ボランティア活動支援センター”

(長崎市出島町2-11 出島交流会館4階) TEL:095-827-4852※

メンバーズミーティング(MM)では環境問題だけでなく、身近な問題、悩み、幸せとは、生きがいとは、生きる意味とは、自分のあり方、生き方など、いろいろなことを話し合っています。仲間と自由に話し合うことで、新たな気付き、さまざまな情報が得られます。

どうぞ、MMにご参加ください。きっとやさしい生き方、自然な生き方が見つかります。MMは何でも話せる場、和気あいあいと語り合っています。

初めての方も大歓迎!! 気軽にご参加くださいね。お待ちしております!!

えことびい長崎

http://www.geocities.jp/n_earth_v/index.html

〒850-0946

長崎市川上町15-10

電話・FAX: 095 (827) 5149

Eメール: y-maiso@ngs2.cncm.ne.jp

◎ホームページにはえことびい長崎の情報が満載!!

みなさんぜひアクセスしてみてくださいね♪

掲示板の書き込みも待ってま～す!!

